

第67回 区民体育大会 開会式



区民体育大会開会式が、「体育の日」の10月14日、体育協会加盟31団体及びスポーツ少年団参加のもと滝野川体育館で行われました。

入場行進の後、依田副区長の開会宣言に続き、花川区長と葉山会長による主催者挨拶があり、渡辺区議会議長、太田衆議院議員、高木衆議院議員、岡本衆議院議員の来賓挨拶・来賓紹介に続き、晴一晃選手(ソフトテニス連盟)が力強く選手宣誓を行いました。

その後、体育協会表彰(栄誉賞・功労賞・功績賞)が行われ、開会式終了後、毎年恒例となっている体育協会会員によるソフトバレーボール大会が16チームの参加で行われました。



花川区長



葉山会長



渡辺区議会議長



選手宣誓



入場行進

令和元年度 北区体育協会栄賞表彰

この表彰は、(公財)東京都北区体育協会顕彰規程に基づき、本協会の事業遂行に功勞、功績のあった者並びに優秀競技者を表彰するものです。

(敬称略・順不同)

栄誉賞 (栗田スポーツ賞)

大坂 兼夫 北区軟式野球連盟
 稲垣 賢一 北区空手道連盟

功績賞

水谷 淑枝 北区卓球連盟
 田中 良明 北区弓道連盟
 針谷 泰介 (一社)東京都北区柔道会
 齋藤 勝義 北区剣道連盟
 松本 淑子 北区水泳連盟
 菊池 立身 北区スキー連盟
 青木 薫 北区バドミントン協会
 野原 真奈美 北区バドミントン協会
 中村 石藏 北区クレー射撃連盟
 千葉 英仁 北区クレー射撃連盟
 榊 晃 北区ソフトボール連盟
 田丸 幸恵 北区ソフトボール連盟
 吉村 実花子 北区ダンススポーツ連盟
 竹中 司 北区少林寺拳法連盟
 長嶺 智弘 東京都北区スポーツ少年団

功勞賞

鈴木 康之 北区軟式野球連盟
 大野 均 (一社)東京都北区柔道会
 椎名 勝徳 北区空手道連盟
 鈴木 和江 北区合気道連盟
 平山 一雄 北区少林寺拳法連盟

「体育の日」
 10月14日

ソフトバレーボール大会の実施



区民体育大会開会式終了後、16チームが参加、4ブロックに分かれ4面のコートで熱戦を繰り広げ、楽しいひとときを過ごしました。



	優勝	準優勝
Aブロック	王子クラブ (バレーボール連盟)	スキーですべろ (スキー連盟)
Bブロック	小体会 (小学校体育会)	バボちゃん (バレーボール連盟)
Cブロック	バスケットボール連盟	軟野連 (軟式野球連盟)
Dブロック	合気道A (合気道連盟)	オリーブ (バドミントン協会)

第36回 ふるさと北区 区民まつり

10月6日(日)体育協会のPRを兼ね、体力測定〔体重・血圧・長座体前屈・片足立ち(開眼)・握力の5種目〕を行いました。

121名の参加があり内訳は別表の通りです。なお、体力測定に参加した方で希望者には、スポーツウエルネス吹矢を体験できるコーナーを設け110名の参加がありました。

体力測定参加者内訳

年代	男	女	計
10歳代	12	11	23
20歳代	2	2	4
30歳代	7	5	12
40歳代	3	10	13
50歳代	3	8	11
60歳代	1	16	17
70歳代	10	18	28
80歳代	6	7	13
90歳代	0	0	0
合計	44	77	121



片足立ち(開眼)



スポーツウエルネス吹矢

映画上映会

電動車いすサッカー
ドキュメンタリー映画「蹴る」



当協会は10月6日(日)午前9時より北区区民まつりの日に「北とぴあさくらホール」において共催北区、主管(一社)東京都北区サッカー協会で電動車いすサッカードキュメンタリー映画「蹴る」の上映会を実施いたしました。

はじめに葉山相也会長の挨拶にはじまり、約2時間の上映時間の後は中村和彦監督のトークショーで締めくくりました。

サッカーは世界で広く愛好されているスポーツです。そして障がい者スポーツとしてもサッカーは盛んです。

障がい者サッカーには大きく7つのカテゴリーがあります。その中の1つの電動車いすサッカーの日本代表クラスの選手をとりあげたものが中村和彦監督の本作品です。

普段は一人でごはんを食べるのも大変な重度の障がいを持った方たちが電動車いすを駆使し見事なパスワーク、ドリブルでゴールを狙います。

ときには車いすごと激しくぶつかり合いをし、転倒し、命の危険にさらされることもあります。それでも皆さん夢中になってボールを追いかけます。

「蹴ること(スポーツすること)」は楽しいこと。「楽しいことは生きているあかし」なのだと思います。

スポーツに対する情熱は健常者と障がい者に区別はありません。今回の取り組みが社会の中にある物理的、精神的なバリアーを取り除き、障がい者のスポーツ活動に対する理解を深め、普及促進の広がりの一助となることを願ってやみません。

当協会はこれからも北区を発信地として、健常者はもちろん障がいを持った方たちのスポーツ活動を支援し、社会参加と地域交流の活性化を促進し、スポーツを通じてより豊かで幸福な共生社会の実現を目指してまいります。

結びに、このたびの上映会の実現、運営管理にご尽力ご協力いただいた、北区スポーツ推進課の皆様をはじめ、主管者の(一社)北区サッカー協会の皆様にもあらためまして深く感謝を申し上げます。

(公財)東京都北区体育協会 常務理事 山田和範

出典:「蹴る」制作委員会

第73回都民体育大会 水泳競技会

『男子優勝 女子第2位』



『第73回都民大会』

北区水連競技担当 石橋恵里子

今年も去る7月28日に東京辰巳国際水泳場にて、73回目となる都民体育大会水泳競技会が開催されました。

昨年、総合優勝2連覇を果たした北区は、他区からライバル視される中、今年も総合優勝を目指し集結しました。

昨年の大会では、揃いのキャップでリレー出場しているチームを横目にうらやんでいましたが、選手たちの強い希望もあり、監督の選手たちを思う強い気持ちから、無理を押し、関係各位の皆様にご協力・ご支援を頂き、北区もシリコン製のキャップを揃えることが出来ました。

今回、そのキャップを渡された選手達は大変喜び、どことなく誇らしげで、自分たちへの期待を感じ、レースへの意気込みも更に増したように見えました。

そして、応援をする私達も、その姿を見るのがとても楽しみで、ご支援を頂いた方々に感謝の気持ちでいっぱいです。

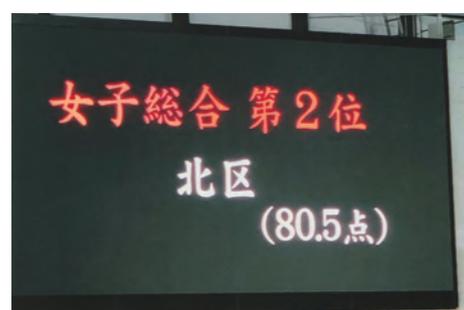
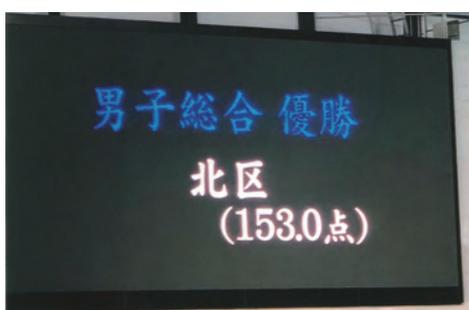
まずは、決勝に残らなければという自覚を持ち、各自積み上げてきたトレーニングの成果を出し切れるようにウォーミングアップ・栄養補給・メンタルコントロール等、それぞれが今までの経験からのノウハウがあると思いますが、どれだけ集中できるかがとても大切だと思います。

北区から出場している選手たちは、監督が細かく情報を入手して、全員が決勝に残れるはずのメンバーです。しかし、本来の力が出し切れなかったり、他区から強豪選手が出場していたりで、少数ですが決勝に残れず肩を落として応援席に戻った選手は、居心地が悪そうですが、監督もキャプテンも変に慰めず、楳と笑顔で強く励ましています。

いよいよリレー、この種目で男女とも上位に入れば、3連覇と期待が膨らむ中、なんと招集に間に合わず、女子フリーリレーが棄権という事態になってしまいました。

メドレーリレーでは、1位でゴールしましたが、女子は優勝旗を持ち帰ることが出来ませんでした。男子は、フリーリレー4位、メドレーリレー2位と得点を重ね、今年も優勝旗を手にする事が出来ました。

来年、再び男女総合優勝に向け、お揃いのキャップで熱いレースを繰り広げる勇士を楽しみに応援していきたいと思ひます。



令和元年度シニアスポーツ振興事業

シニアバレーボール競技会

9月14日(土)
赤羽体育館

「シニアバレーボール大会に参加して」北区バレーボール連盟参与 藤澤 好子

東京都、(公財)東京都体育協会、(公財)東京都北区体育協会主催によるシニアバレーボール競技会が赤羽体育館に於いて令和元年9月14日(土)に行われました。北区10チーム、板橋区1チーム、練馬区1チームの合計12チームが参加しました。今年度は選手の高齢化に伴い、参加資格が60歳以上ということになりました。私のチームはバレーボールを生涯スポーツとして実践しているチームです。80歳以上7名、70歳以上5名、60歳以上7名の編成で出場しました。試合結果は11位と残念な結果に終わりましたが、来年はもっと良い成績を、そして日頃の練習も頑張ろうという気持ちが湧いてきました。

このような試合があるということは張り合いがあります。健康で楽しくプレーできる喜びは、心身健全に非常に役立っていると思います。

大会を開催して下さった関係各位の皆さまに深く感謝いたします。

ありがとうございました。これからもよろしく願いいたします。



「シニアバレーボール競技会」北区バレーボール連盟ママ役員

昨年までは、参加者50歳以上の「いそじ」大会は60以上の「シニア」大会と一緒に行っていましたが、今年は、シニア年齢の参加者が多くなり「シニア」大会として開催しました。

最高年齢83歳、80歳台4名の方をはじめ、151名が参加されました。皆さん元気に動き、怪我もなくとても楽しく終了しました。ご協力誠にありがとうございました。できればまた来年も多くの参加者に声を掛け、開催しようと思っております。





北区U-15 (中学生)



北区U-15 (中学生) サッカー選手権大会

(一社) 東京都北区サッカー協会 ユース委員会委員長 板橋 秀邦

今年度も東京都ジュニア育成地域推進事業として北区内のクラブ2チームと中学校サッカー部7チームで大会を実施しました。

大会は、北区立赤羽スポーツの森公園競技場において、7月27日・8月1日・2日・5日の4日間で約180名の中学生が参加しました。試合形式は9チームによるトーナメント戦を行いました。

結果は、優勝はTFAジュニアユースクラブ、準優勝は東京成徳大学中学校、第3位は明桜中学校、第4位はバジェーナブランカ城北でした。猛暑の中でしたが、体調不良者もなく、初日より決勝戦まで熱戦の続く見応えのある大会となりました。

近年、子ども達(特に3年生)は、諸々の夏季活動と重なることも多く、中学校間で交代出場等の対応策を取らざるえない試合もありました。

しかし、特に重要なジュニアユース世代にこのような事業を得ることで、北区全体の技術の向上や選手の健全育成推進の一層の機会となりますことは大変有りがたいことです。

近年は、熱心な先生方々と指導者のもと、東京都レベルの大会へも継続して出場できております。また高校サッカーの担い手としての責務も感じております。

これからも、ユース委員会一同努力してまいりますので、ご理解ご支援の程宜しくお願い申し上げます。



甘楽町発足60周年記念特別表彰

令和元年11月4日（月・祝）甘楽町文化会館にて、甘楽町発足60周年記念式典及び特別表彰式が開催されました。

北区は、友好都市として相互交流を深めており、式典には花川区長も参加されました。

また、長年のスポーツ交流の実績から、北区ソフトテニス連盟、北区バレーボール連盟、（一社）東京都北区サッカー協会が特別表彰を受けました。





北区・甘楽町少年サッカーの交流



(一社)北区サッカー協会 ジュニアトレーニングセンター キャプテン 長南 結人

令和元年10月5日・6日に北区のスポーツ交流事業で群馬県甘楽町に行きました。北区トレセンで初めての遠征合宿でした。

バスの中では、自分の目標を発表して、お菓子を食べたりしてとても楽しかったです。

途中に世界遺産の富岡製糸場を見学しました。明治時代前半に造られた工場なのに、とても綺麗に遺されていて大切にされているんだなあと思いました。他にも国宝や文化財がたくさんあって驚きましたし、勉強になりました。

宿舎の甘楽ふるさと館に着き、昼食をとり、午後からグラウンドに移動して、たくさんの練習をしました。オフense・ディフェンスのかけ方や体の入れ方などを紅白戦で意識することができました。長距離走や短距離走では、全員の記録を取ってもらいましたので、これからのトレーニングの目標にもなりました。自分は短距離走の方が良いタイムでした。

ふるさと館に戻り、入浴し、夕食を食べました。ご飯がおいしくて何杯もおかわりしました。コーチから食事の大切さを学びました。

こんにやく作り体験教室では、力を入れてこねました。お土産になるので心も込めました。意外と時間がかかるので驚きました。少し固まるまで班ごとに出し物をやりました。僕達はカエルの歌を合唱しました。サッカー以外のことで少し恥ずかしかったのですが、チームや仲間づくりにも役立ちました。

反省会では、仲間の長所などを発表し合いました。自分では気がついていないことやアドバイスをもらって良かったです。

2日目に目的の交流試合を行いました。東京都以外のチームとの試合は初めてのことで、甘楽町と南毛トレセンとの試合は厳しいと聞いていたので少し緊張しました。

初戦は自分たちの力が出し切れず負けてしまいましたが、昨日の練習を思い出して2試合は勝つことができました。僕は3得点以上をとりチームに貢献できました。北区は3チームで4勝3分2敗でした。

この北区・甘楽町少年サッカー交流に参加して色々な新しい経験をすることができました。自チームから離れての共同生活や試合で、自分に対する新たな目標が持てたこと。仲間とたくさん話をしたり考えたり、コミュニケーションの大切さを感じました。

自然豊かな環境で僕たちを温かく迎えてくださった甘楽町の皆さん・ふるさと館の方々、たくさんを教えてもらったトレセンコーチ、健康や安全を見守ってもらった引率のお母さん方、本当に有難うございました。反省会での振り返りや練習・試合の反省点を今後のサッカーに活かしていきます。



北区剣道連盟の遠出稽古に参加して

池之野 真



9月28日～29日の1泊2日の日程で北区剣道連盟主催の遠出稽古が、今年も開催されました。今年は剣道、居合道、杖道あわせて24人の参加で、昨年に比べ少なかったものの、中之条町では近隣の市町村からも集まっていたいただき、総勢で40人を超える参加者となりました。

稽古会に先立ち、中之条剣道連盟の中澤会長から歓迎のご挨拶をいただき、当方の九万田会長からは、お礼を述べさせていただきました。

稽古は、基本稽古を行った後、もとに立っていただいた先生方にかかっていく稽古を行いました。そして、昨年と同様、双方から5人を選出し、交流試合を行いました。結果は、先鋒が2本負け、続く次鋒は1本取り返すも2本負け。中堅と副将がともに引き分け、大将も1本取り返すも2本負け。最終的には3対0で北区が負けてしまいましたが、打って反省、打たれて感謝のとおり、負けて次の課題が見つかったのではないかと思います。

その後、居合道と杖道の演武を披露し、約2時間半の稽古会を終えました。

稽古後は、甘楽町まで移動し甘楽ふるさと館に宿泊しましたが、今年、初めての試みで朝稽古を実施しました。甘楽町はもとより車で1時間もかけて稽古に参加していただいた先生も見えました。早朝の6時からだったにも関わらず、先方からは10人も参加していただき有意義な稽古ができました。

初日の中之条町や翌日の甘楽町で、普段交えることのない方との稽古はまさしく交剣知愛だったと思います。

最後に、遠出稽古の企画から準備、当日の対応等多くの方にご尽力していただき、素晴らしい稽古ができたことに感謝しております。

北区・甘楽町友好都市間スポーツ交流事業



北区ソフトテニス連盟 常任理事 菅谷義範



第10回ジュニアソフトテニスアカデミーが6月22日・23日の土日に今年も開催されました。

甘楽町の小学生・中学生ジュニア選手総勢約70名を迎えて、講師に日本を代表する高川経生選手、浅川陽介選手、三浦洋美選手とそうそうたる顔ぶれの中で行われました。

前日からの天気予報ではあいにくの雨予報の中スタートしました。

午前中は準備運動やストレッチ・ボールなどを使ったりして、ペア対決など沢山のメニューを飽きさせることなく約1時間行われました。

次に実際にボールを使っての実践練習になり、多くの場面で講師のデモンストレーションに溜息をつくばかりでした。

実際に見た後では子供達のプレーにも活気がでていました。甘楽町のジュニア達は疲れも知らずに大きな声出しをしたり、球拾いをしたりと、球出ししている私たちが圧倒されるばかりでした。

午後に入り低学年と高学年に分かれての指導になり、ボールを使っての実践練習が多数取り入れられていましたが、皆一生懸命ボールを追って打ち返していました、この姿や思いがあるからこそ多数の県代表や全国大会などに出場出来るんだなと思いました。

そして何よりも個人の取り組みもそうですが、周りのバックアップも素晴らしいなと思います。

昼間の練習も必要ですが、やはり夜の交流も大事な事業です。皆で同じ釜の飯を食べて夜遅くなくなってしまったのですが、仲良くなり翌日の練習も頑張ろうと約束しました。

2日目は甘楽町立体育館に場所を移して実施されました。前日同様ストレッチから始まり約1時間ボールを打つだけでなく、こういった準備がトッププレイヤーを支えているのだなと思いました。

この交流事業に参加させて頂いて思う事は、トップ選手のプレーが目の前で見られて指導を直接受ける事が出来るという事です。

次回も楽しみにして参加させて頂ければと思います。

小中学生対象 夏休みソフトボール教室



「北区ソフトボール教室に参加して」 丸山健一

はじめてソフトボール教室に参加しました。
私は日頃より地域のチームに所属し、練習や試合をおこなっていますが、息子が今年小学一年生になり、私の影響なのか野球に興味を持ち始め、球場へ行ったりテレビ観戦をするうちに、「やってみたい」と言いました。そのとき、丁度今回の企画を知り、参加することになりました。人見知りな息子ですが、基本的に外で運動をすることが好きなので、初めて握るボールや買ったばかりのグローブに興味を持ちながら一生懸命やっていました。終わったあとに感想を聞いたら、楽しかったからまたやりたい、サッカーよりソフトボールのほうが楽しい、もっと投げたり、打ったりすることが上手になりたい、などと意欲的に発言をしていました。

成徳のソフト部の方たちが優しく楽しく、真剣に教えていただいていたのも息子には伝わり、一緒に遊んだことが楽しかったのかと思います。

また次の機会も参加したいと思いますので、楽しくソフトボールが出来る企画をぜひともお願いします。

ありがとうございました。



「北区ソフトボール教室」北区ソフトボール連盟 理事長 榊 晃

8月25日、夏休み最後の日曜日を赤羽岩淵中学校の校庭をお借りして「小中学生対象夏休みソフトボール教室」を開催いたしました。

今回は初めて小中学生を対象に集ってもらい、参加者は約30名、皆さん元気よく最後まで頑張れたようです。

教室では、東京成徳高校ソフトボール部顧問の坂下先生を中心に指導員の方々、東京成徳高校のソフトボール部員達を交え、準備運動に始まり、キャッチボール・バッティングの基本中の基本から教えて頂き、途中、十分に休憩をとりながら水分補給し、最後は高校のお姉さん達と一緒に、走塁・ベースランニングをし、顔を真っ赤にしながら走り終え、満足そうな子ども達でした。

なお、低学年は保護者同伴での参加をお願いしていたので、練習の合間に、親子でキャッチボールをしている姿を見ることもあり、清々しい気持ちにさせられる場面もありました。

欲を言えば、オリンピックに出られる子ども達が現れるのを楽しみにしたいものです。このような教室をいつまでも続けていけるよう、次回開催も、是非予定にいれなければならないと思いました。

令和元年東京都スポーツ功労賞受賞



【個人】根本専務理事



【団体】北区ボウリング連盟

令和元年12月20日 第96号

発行 公益財団法人 東京都北区体育協会

発行人 会長 葉山 相也

編集 (公財)東京都北区体育協会 広報委員会

〒114-0024 東京都北区西ヶ原2-1-6
北区滝野川体育館内

TEL 03(3940)1848

FAX 03(3940)1849

<http://www.kita-city-taiko.or.jp>



審判のいないスポーツ、「ゴルフ」・・・
だから、真のスポーツマン精神が養える！
さあ、あなたもスポーツ・ゴルフをエンジョイしよう！

* 随時、入会受付中！（会員 特典付）

◆2019年度年間事業予定◆

開催日	大会・事業名	会場
5月14日(火)	第52回 コース練習会	於：美浦GC(茨城)参加：57名
6月 8日(土)	第67回 北区民体育大会ゴルフコンペ	於：赤羽GC(北区) 参加：77名
7月1日~29日(月・金)	第32回 初心者ゴルフ教室	於：サンスクエアゴルフ(北区) 参加：46名
8月20日(火)~23日(金)	第33回 ジュニアゴルフ教室	於：サンスクエアゴルフ(北区) 参加：18名
9月 7日(土)	第19回 北区長杯争奪区民ゴルフコンペ	於：都賀CC(栃木) 参加：50名
11月12日(火)	第53回 コース練習会	於：ディアレイクCC(栃木) 参加：54名
12月25日(水)~30日(月)	第34回 ジュニアゴルフ教室	於：サンスクエアゴルフ(北区) 定員：25名
2020年2/3~3/2(月・金)	第33回 初心者ゴルフ教室	於：サンスクエアゴルフ(北区) 定員：各25名
3月10日(火)	第54回 コース練習会	於：石岡ゴルフ倶楽部(茨城) 定員：60名

北区ゴルフ連盟

事務局：北区王子1-4-1
サンスクエアゴルフ内
Tel. 090-6474-5562 (連盟携帯)
ホームページ：北区体育協会→北区ゴルフ連盟



指定練習場：王子駅前 サンスクエアゴルフ



夢をかなえるパートナー

城北信用金庫

王子営業部	〒114-8522 東京都北区豊島1-10-10	TEL03-3913-1151
赤羽支店	〒115-0045 東京都北区赤羽2-1-9	TEL03-3902-1151
十条支店	〒114-0031 東京都北区十条仲原3-13-1	TEL03-3907-1151
東十条支店	〒114-0001 東京都北区東十条3-15-13	TEL03-3927-1161
駒込支店	〒114-0015 東京都北区中里2-21-3	TEL03-3940-1151
浮間支店	〒115-0051 東京都北区浮間3-18-6	TEL03-3965-1151
赤羽西口支店	〒115-0055 東京都北区赤羽西1-40-5	TEL03-5993-1251
梶原支店	〒114-0004 東京都北区堀船3-31-9	TEL03-3914-5611
尾久駅前支店	〒114-0011 東京都北区昭和町2-8-1	TEL03-3894-4141

北区店舗